

令和3年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 若宮こども園

1. 本園の教育・保育目標

丈夫な体・豊かな心

- ☆ 自然の中で生き生きと、目を輝かせて遊び、健康な体づくりと良好な友だち関係を築く。
- ☆ 温かく家庭的な雰囲気の中で教育・保育し、情緒の安定を図ると共に一人ひとりの個性や意欲を伸ばす。

2. 本年度に取り組む重点事項

- ☆ 幼保連携型認定こども園教育・保育要領を理解し、指導計画を作成し教育・保育にあたる。
- ☆ 各クラスの保育環境、おもちゃの使い方などを整えていく。
- ☆ 子どもが主体的な教育・保育につながるようにしていく。
- ☆ 新型コロナウイルス感染症の対策とコロナ禍で教育・保育を提供していく。

3. 評価項目の達成及び取り組み内容

	評価項目	園評価	施設関係者評価
1	若宮こども園全体の雰囲気は明るく活気がある	A	A
2	若宮こども園の教育活動について共感できる	A	A
3	若宮こども園の教育・保育目標を理解し、保護者・来園者に分かりやすく説明できるか	B	A
4	若宮こども園では、特色のある教育活動を行い、その成果を上げているか	B	B
5	子育て支援事業は、充実している	A	A
6	遊具、玩具、絵本等が整備されている	B	A
7	園内や園庭の清掃などの環境整備が行き届いている	A	A

8	園児は楽しく園生活を送っている	A	A
9	園児は、落ち着いて生活している	A	A
10	園児は、行事に生き生きと取り組んでいる	A	A
11	保育教諭は、地域の方に対して社会人として常識ある言動で接している	A	A
12	こども園と地域との連携が取れている	B	A
13	子どもたちが安全に生活できるよう、安全・安心・防災・防犯に対する取り組みを十分に行っている	A	A

★評価につきましては、A・B・Cでお願いします。

A・・・達成されている

B・・・取り組んでいるがまだ不十分

C・・・全くできていない

4. 総合的なコメント

【自治会会長】貴園の周辺は水田、畑が残り季節の変化を感じることが出来る土地柄で園児たちにとっては恵まれた環境であると思われます。教育・保育目標に掲げられた「丈夫な体・豊かな心」を育むことにてきしており保育、指導されている先生方の優しく温かな姿に接しますと園児たちも幸せであると感じます。当自治会との交流も敬老会などの機会に積極的に取り組んでいただき、感謝してます。

【保護者会会長】コロナ禍での対応となつた1年でしたが、園全体で出来る事を検討し実施頂きました。

【園長】今年度もコロナ禍での教育・保育になりましたが、子どもたちが過ごしやすい環境になるように園全体でも話し合いをしてましました。保護者支援もコロナ禍での対応になり行事等の変更もあつたので、保護者の方には理解していただけるようにしてましました。子どもさんを安心して園に預けられるように、保護者の気持ちに寄り添うようにしてましました。今後も地域のつながりも大切にしていまき、近隣の自然にもいっぱい触れての教育・保育をし、若宮こども園の特色をもつと保護者の方にも理解して頂けるように努力してまします。

【施設関係者】 ・自治会会長 ・保護者会会長